

て
広報

天龍

第80号

2000年12月26日

私たちの村

—12月1日現在—

人口 2,287人

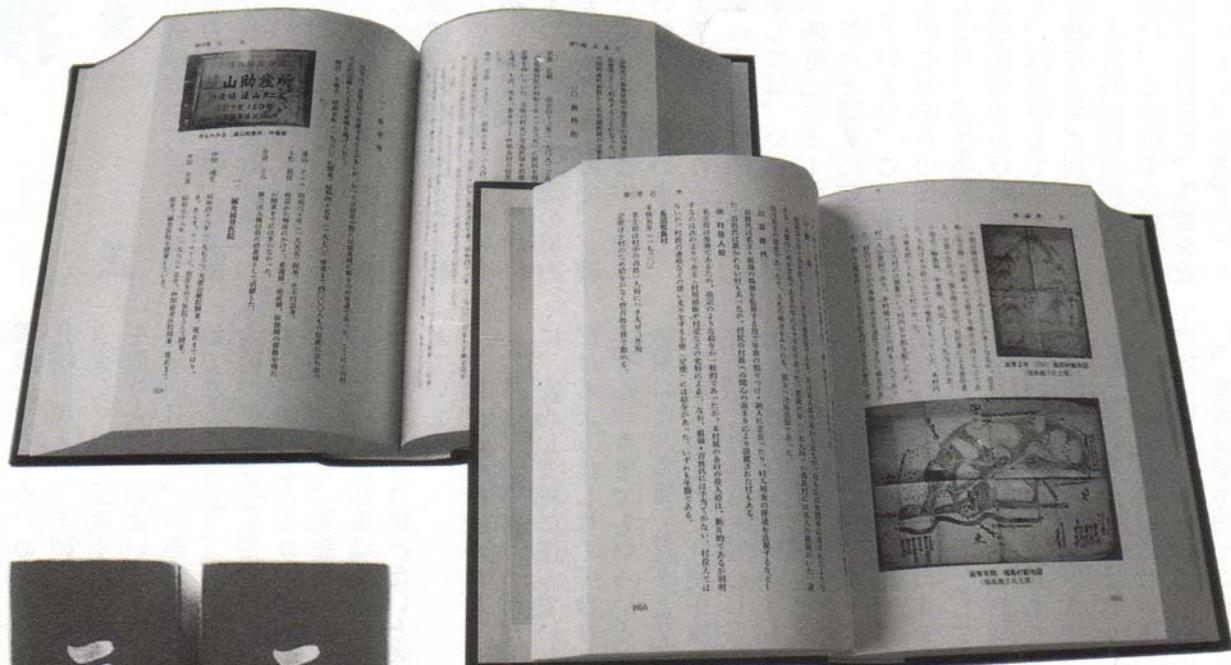
男1,063人 女1,224人

世帯数 980 世帯

発行 天龍村役場

編集 総務課

印刷 齊藤印刷所



天龍村の歴史を
振り返る…
待望の
「天龍村史」発刊！

年末年始の防犯、心掛けましょう



就任挨拶

村長秦

正

この度の三期目の改選にあたりましては、村民の皆様方のご理解により、無投票で三選できましたことに対しまして、御礼を申し上げます。今まで八年間にわたるご協力に感謝申し上げますと共に、新しく始まる四年間に對しましても、今まで以上のご協力をお願い致します。

就任以来、継続事業を含めいくつかの事業を実施してまいりましたが、それぞれの事業が遂行され、成果をあげつあります。温泉事業につきましては、年間利用客は毎年九万人を越え、村民はもとより愛知県や静岡県の皆様方が、大変多くご利用を頂き、嬉しく思います。道路の改良促進につきましては、特に国県道の改良がなかなか進まず、やるせない思いでございますが、

議会の皆様方や村民の皆様方のご協力を頂き、強力な運動を続けるしか、方策は無いと思ひますので、ご尽力につきましては、今後ともよろしくお願ひを致します。村道や農林道につきましては、過疎債や辺地債等起債の許される範囲で、改良を進めていますが、これからも村内の交通事業につきましては、最大限の努力が必要でありますので、ご理解とご協力を頂きながら進めてしまひたいと思います。

高齢化の進む我が村にとりましては、お年寄りの皆様方に、安心して村に住んでいただけるようにしなくてはなりません。今までいろいろな施策はとつてまいりましたが、今年から始まつた介護保険に併せ、これからも安心して生活を続け、自分の将来はもとより、できるだけ後継者を求める、家や財産を守つていただきたいと思います。村では元気なお年寄りが、いつまでも元氣で暮らして頂くためにも、できる限りお年寄りの皆様方と、地域の皆様方も楽しく暮らせるよう、若い人達にも協力をして頂いています。

若者の定住対策につきましては、平成六年に条例を制定し、若者が夢を持つことが出来る様、住宅環境の整備や、

是非お寄せ下さい。次に生活環境をよくするため、合併浄化槽の導入や、平岡地区につきましては、公共下水道事業を取り入れ、いよいよ平成十三年四月より、一部供用を開始できることになっております。大勢の皆様方がご利用をされ、生活環境はもとより、地域の環境をよくし、天龍村が誇りにしている自然環境のよさを林道につきましては、過疎債もとより、地域の支給、各種祝金の制度により、定住促進を図っています。また、天龍村を住みやすい村にして、UIターンを勧め、外部から若者の還流を計りたいと考えています。合わせて子供達にも、二十一世紀まで守り続けたいと考えています。

これから天龍村を、村民の皆様方が、この村に住んでいて良かった、帰って来て良かった、この村に来て良かったと皆が考えて頂けるような村づくりをするため、いま村では国の施策に基づき、過疎地域自立振興計画や、十年後を見据えた総合計画を、村民の皆様の意見も聞きながら、検討をしています。大変難しい時ではありますが、皆でこれから天龍村を支え、新しい村づくりを進めたいと考えています。村民の皆様のお力添えを頂き、私も全力を尽して頑張りますので、ご協力を

例年実施している國への陳情を十月十六・十七日に、村長、村議会総務社会委員が上京し、関係大臣等へ行いました。

内容につきましては次のとおりです。

一、道路整備事業の促進について

。道路財源の確保について。国道四一八号の改良整備促進について

。広域基幹林道虫川新野峠線の早期全線開通の実現について

二、広域基幹林道虫川新野峠線の早期全線開通に向け大幅な予算付けを図られたい。

尚、今回の陳情は、地元選出の宮下先生にもお願いをして参りました。



上京陳情



昇龍まつり2000

村民の力を結集!! 天龍村よ昇龍のごとく21世紀へ

なお、開催期間中ご協力頂きました周辺住民の皆様、作品の出展をして頂いた皆様にこの場を借りて厚くお礼申し上げます。

さらに、二〇〇〇年の辰（龍）年を記念して両日行いました「なげもち」には、子供からお年寄りまで大勢の方が来場され、会場が超満員となる程賑やかでした。この二日間の盛り上がりを二十一世紀につなげ、天龍村が昇龍のごとく発展していくよう、村民の皆様のご協力をお願い致します。

開催期間中は天候にも恵まれ、三遊亭竜楽独演会、橘ひかりショーエ&龍扇会の舞い、公民館クラブ発表会、米の消費拡大キャンペーントンに伴う御飯類の低価格販売、そして夜行われたナイトシアターでは早朝まで大勢の方に御覧頂くことができました。

この『昇龍まつり一〇〇〇』は日頃閉鎖気味の村民同士の心と心のふれあいづくり、若者定着と人材育成の推進による個性と元気あふれる村づくりなどを目的として、前回同様、なんでも館を会場に行われました。

十一月二十五・二十六日の二日間、なんでも館を会場に、毎年実施されている文化祭に産業展などを加えた『昇龍まつり一〇〇〇』が開催されました。



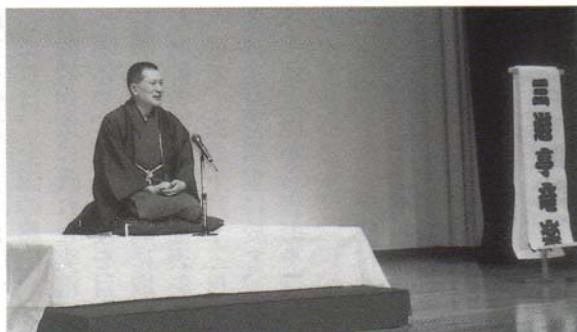
今までの練習を披露します（公民館発表）



何を買おうかしら？（ふるさと産業展）



大きいイヌさん、一緒に遊んで♡



三遊亭竜楽 落語



次はどこ行くんだ？（ドラゴンウォーキング）



こっちに投げてー！（投げもち）



橘ひかりと龍扇会の舞い

平成十二年度

南信州広域連合海外視察研修に参加して

小木曾 貞吉

広域連合で実施する第六回
海外視察研修に天龍村代表と
して、イギリス・デンマーク・
ドイツの三ヶ国訪問（七泊八
日）に参加させていただま
した。

この研修目的は、資源循環
型社会の構築及び福祉のまち
づくりとして、ガス化溶融炉、
リサイクルの実態、福祉の取
り組み、介護保険の先進形態
の視察であり、訪問三ヶ国の
なか特に印象的であったデン
マークの実状を中心に報告さ
せていただきます。

天龍村を十月十五日
未明に出発し、第一の
訪問国イギリスのロンドン到着まで約三十時
間の長旅の途中、シベ
リア上空から永久凍土
の地平線に驚き、改め
て気象環境の違いを実
感しました。

二日目、ロンドンの
ゴミ処理状況を視察し、
ロンドン市内の町並み
の重厚さと歴史の深さ
を感じて翌日次の訪問
国、童話と福祉のデン

マーク、コペンハーゲンへ移
動し、この視察のなかで特に
注目すべき行程がありました。
デンマークにはジュース、
ビール等の缶製品が無く（缶
詰は有）又、ビン類に関して
はデポジット（製品に預り金
を上乗せ販売し、持参した者
に返金する）が法制化され、
ゴミにするのではなく資源と
してほぼ一〇〇%リサイクル
されます。環境対策の基本に
「防止」が取り入れられ、公
害問題等の「対策」に関する



**通勤助成金が
支給されます**

村では、若者定住促進の為
に通勤助成金を支給します。
該当される方は、期間内に
申請して下さい。

* 助成要件

四十五歳未満で天龍村に
在住し、かつ永住の意志

のある方で、自宅から通
勤している方（アパート
等との併用は不可）

* 就業地

村外
平成十二年一月から十二
月まで（実績）

* 助成対象期間

通勤距離一キロメートル
当たり十円、月一万円を限
度とします。

* 助成金

通勤距離一キロメートル
当たり十円、月一万円を限
度とします。

* 申請書類

申請書・職場の証明書・
誓約書・住民票等（用紙
は役場にあります。）

* 申請期限

平成十三年三月三十一日
まで

* 問い合わせ、受付

天龍村役場、住民課

ものは不要で、公害は
発生させてはならない
とした環境の先進国で
あることを深く感じさせ
られるものでした。

次にデンマークの福
祉についての勉強会で
は、一〇〇年以上の歴
史を持つ制度は法律に
よって組み立てられま
すが、型にはまること
なく、自主的かつ効率
的に運営され、特に女
性が大きく関わってお
り又、病気等には治療
費が無料と完全な医療
対策がとられておりま
す。他の福祉の充実では、ほ
とんどの家庭が核家族であり、
子どもが親の面倒をみること
は皆無で、老人福祉などあら
ゆる点で国家が責任を負う制
度であります。

この高い福祉に対して消費
税は二五%又、国民が医療・
年金・福祉に対して負担する
率は、収入の五〇%を超える
高い福祉に高い税金の方法が
取り入れられています。

この環境、福祉に対した世
界的レベルに感激し、次の訪
問国ドイツへ移動しました。
ドイツの公的介護保険は一
九九五年からスタートし、我
國のお手本となつたものです

が結びとさせていただきます。

旅日記
～洋上セミナー～

天龍小學校教諭
石栗亞季

はじめて 初めて教員になつた年の夏、

はじめて教員になった年の夏、文部省派遣で洋上研修に参加させていただきました。全国から教員の初任者六百人が集まり十日間研修を行った思い出は今も鮮明です。その研修を通して親しい仲間が全国に増え、色々な個性に触れて自分を見つめ直す機会を得たことは最高の収穫でした。その時乗った船が「おりえんとびいなす」です。三年前、信州青年洋上セミナーもこの船で行われてると知り、今回の乗船は三年ごしの思いが叶った乗船だったのです。

それでは、十日間の旅日記を紹介させていただきます。

七月十日（第一日目）

飯田合同庁舎からいよいよ出発です。夏だというのに下伊那地区そろいのユニフォームは長袖のウインドブレーカー。暑い暑い……。それでもいざ出発。気持ちは子供達が遠足に向かうようにワクワクしていました。

ところで、初日ですから乗船前の悩みを書いておきましたよ

う。まず、荷物が多いこと。これはかなり大変でした。色々な研修があり一日に三回くらいい着替えなくてはならないのです。例えば、朝起きてすぐにラジオ体操！信濃の国を歌つて組毎ゲームをしますからジャーイジが必要です。日中は中国に着くまで同乗している中国青年に中國語の研修を受けるので襟のある研修スタイル。船の夕食のディナーはちょっとおしゃれな服を着ます。そして夜は楽な格好ですから、引き出しごと持つていきたい気分でした。しかも、乗船中二回パーティーがあり、そこではとびっきりの服を着なければならぬのです。中国でのパーティーでは浴衣を着なければいけないし、数えたら靴は四足いるしースーツケースの中はすごいことになって、壊れないか心配でした。帰りはどうなることやら……。ちなみに私は子ども達に「先生は毎日日記を書いてくる。」と言つてしまつたのでパソコンまで持つて行ったので、さあ大変！荷物の重いこと。乗

きました。地区の仲間と組の仲間がいますが、乗船すれば組が主体です。私が所属する十組の仲間は長野県各地から集められた六十四歳から二十歳までの二十九名でした。私は十組一班の班長になります。十日間組長へ「一班全員います。全員元気です」と十日間点呼をし続けることになりました。いつもは子どもから報告を受ける立場で、「☆班は遅いなあ」と構えていられるのですが今日は逆の立場です。早朝点呼が不安な私でした。

書けるはずがなく、昨日は本当に辛かったです。台風の余波で近年ないくらい船が揺れ、毎年参加している事務局の方も酔っていました。せっかくですので、ここで船酔いにならないポイントを紹介しておきましょう。まず、船の揺れに自分の身を任せせる事が大切だそうです。逆らおうとするといけないらしいです。船長さんも船酔いをするそうですが、そして、早めに酔い止めを飲んで寝ることだそうです。



「各組に二名の中国青年に入っています。言葉も通じない。筆談もほとんど上手にできない。皆さんならどうしますか？他の組でだるまさんが転んだやハシカチ落としを始めているのですが、同じ事をしたくない妙なプライドがわいてくるのです。私達は必死でした。そして十組は“は死んでしまった。そいつもんめ”をしました。そんな遊びはずっとやっていい人達ばかりですから、みんな照れていてその様子が面白かったです。その後十組は震源地や覚えたばかりの中国語で自己紹介をしました。

ところで、嬉しい出来事がありました。中国青年の楊さんが私の部屋まで訪ねて来てくれて写真集をくださったのです。彼女とは中国語研修のグループが偶然ずっと重なり、言葉は全く通じないので、不思議と何か通ずるものを感じる存在でした。まだニイハオとシェイシェイ位しか言えない私ですから、写真集の説



明もさっぱり意味不明。でも、彼女の気持ちはすごく伝わってくるのです。私は訳の分からぬ中国語とシェイシェイ（ありがとうございます）の連発。それしか言えないのですから。自分でも何を言っているのかよく分からなかつたのですが、気持ちだけでも伝わっているといいです。

七月十三日（四日目）

今日は中国上陸の日。天津新港に着きました。工場が並んでいるのですが一つ一つの空間が妙に広くて音がない。道路を走っている車が少なく店の看板にはひらがなが無い。自分が中国にいる事を実感しました。天龍村の空の色に慣れている私には、くすんだ空の色が気になりました。山もなく空の広さが際立つことであつたかもしれません。

今日は下船してバスで天津駅まで移動をし、石家庄市まで六時間の列車移動になりました。移動しながら車窓から見てくる風景は今までイメージしていた中国とはまったく違うものでした。私は中国の華やかな部分しか知らなかつたのです。農村地帯やほんの少し華やかな町を通りましたが、時間が経つほどに日本の豊かさを強く思いました。ま

るからなかつたのですが、気持ちだけでも伝わっているといいです。

夜は中国青年との交流会。浴衣を着てたくさんの中中国年の方と記念撮影をしました。中国の方はお酒が強い！何度も「カンペイ！」の攻撃に合いました。移動しながら車窓から見てくる風景は今までイメージしていた中国とはまったく

違うものでした。私は中国の世界遺産にもなっている万里の長城の周りにはお土産屋さんがたくさん軒を連ねていて、なんとなく寂しかったです。もっと神秘的で莊厳な雰囲気

（つづく）

今日は下船してバスで天津駅まで移動をし、石家庄市まで六時間の列車移動になりました。移動しながら車窓から見てくる風景は今までイメージしていた中国とはまったく違うものでした。私は中国の世界遺産にもなっている万里の長城の周りにはお土産屋さんがたくさん軒を連ねていて、なんとなく寂しかったです。もっと神秘的で莊厳な雰囲気

達はちょっと緊張気味でしたが、一生懸命お遊戯を踊ってくれました。私達もミッキーマウス体操をしたのですが、子ども達の方が上手で感心しました。教室では一緒にかぶとの折り紙をしたり粘土遊び（へびさん、でんでん虫さん）をしたり仲良しになった頃にさようならでした。遊んでくれてありがとうございました。



夜は中国青年との交流会。浴衣を着てたくさんの中中国年の方と記念撮影をしました。中国の方はお酒が強い！何度も「カンペイ！」の攻撃に合いました。移動しながら車窓から見てくる風景は今までイメージしていた中国とはまったく違うものでした。私は中国の世界遺産にもなっている万里の長城の周りにはお土産屋さんがたくさん軒を連ねていて、なんとなく寂しかったです。もっと神秘的で莊厳な雰囲気

昼食後は、阿智村にある「ヘブンスそのはら」へ行き、ロープウェイで山頂まで登りました。十月下旬ということで少し寒いのではと心配されました。昼食後は、阿智村にある「ヘブンスそのはら」へ行き、ロープウェイで山頂まで登りました。十月下旬ということで少し寒いのではと心配されました。

天龍庄のお年寄りも普段なかなか出掛けることができないわけですが、やっぱり旅行は楽しいなあという声が多くありました。また、近くでもこんなにいい所があるのだという事も分かりました。

今年も残す所あとわずかとなりました。国保税・国民年金保険料の納付はおすすめですか？

もし、納め忘れの保険料等があれば、早めに納付して、気持ちよく二十一世紀をむかえましょう。

また、国民年金保険料は、納付困難な場合、免除制度がありますので、お気軽に役場住民課又は、南支所までお問い合わせください。

お年寄りの日帰り旅行

國民年金保険料の納付について



今年も残す所あとわずかとなりました。国保税・国民年金保険料の納付はおすすめですか？

もし、納め忘れの保険料等があれば、早めに納付して、気持ちよく二十一世紀をむかえましょう。

また、国民年金保険料は、納付困難な場合、免除制度がありますので、お気軽に役場住民課又は、南支所までお問い合わせください。

た、一方で、中国の可能性の計り知れなさを感じました。どこまでも続く赤褐色の広大な土地は怖いくらいでした。ゆっくりと時間が流れる中でいろんな事を考える事ができました。

歩いてみると、その大きさに圧倒されました。「すごい！」の一言です。百聞は一見にしか見えず悲しいのですが、表現できず悲しいのですが、想像していたからでしょうか。それでも実際にのぼつて歩いてみると、その大きさに圧倒されました。

今年は、まず初めに座光寺の元善光寺へ行き、有名な菊人形を観てきました。大きくて立派な菊人形で、皆さん大喜びでした。

昼食は昼神温泉でとり、年に一度の旅行ということで、とても美味しい料理を頂きました。

大きな喜びでした。

天龍庄のお年寄りも普段なかなか出掛けることができないわけですが、やっぱり旅行は楽しいなあという声が多くありました。また、近くでもこんなにいい所があるのだという事も分かりました。

今年も残す所あとわずかとなりました。国保税・国民年金保険料の納付はおすすめですか？

もし、納め忘れの保険料等があれば、早めに納付して、気持ちよく二十一世紀をむかえましょう。

また、国民年金保険料は、納付困難な場合、免除制度がありますので、お気軽に役場住民課又は、南支所までお問い合わせください。

保健婦より一言

「健康日本二十一」

現在、我が国では「健やかで心豊かに生活できる、活力ある社会」の実現を目指した「健康日本二十一」を推進しています。この「健康日本二十一」では、「心身共に自立して、活動的な状態で暮らせる期間、つまり健康寿命を延ばす」事、そして「生活の質を向上させる」事を基本的な目標としています。

我が国では、その昔、人生五十年の時代から、今や世界の長寿国となりました。しかしその一方では、癌、心疾患、脳卒中、糖尿病等、日本人のライフスタイルの変化に伴い生活習慣病が増加してきました。更には寝たきりや、痴呆の様に高齢化に伴う障害も増加しています。これら、生活習慣病は生命を脅かさずけでなく、心身の機能を低下させ、更には生活の質そのものを低下させる原因ともなりかねません。従って、このままでいきますと、二十一世紀の日本は、病気や介護による負担が極めて大きな社会となる事が予測されます。このた

め、国民一人一人が病気や寝たきりを予防し、しいては生活の質を落とすことなく、生活の質の保持、向上を目指していく必要があります。つまりは、日頃から一人一人が健康作りを実践し、健康で明るく、活力に満ちた社会を築いていく事が、我が国の人々の健康作りへの意識の向上とともに、活動的運動を総合的、効果的に推進し、村民の方々一人一人の自由な意志決定に基づいた健康作りへの意識の向上と、

取り組みを支援し、今後も皆さんの御理解、御協力を頂きながら、主体的な取り組みができるよう取り組んでいきたくなるのです。そのような背景のもと、「健康日本二十一」が提唱されました。従って、天龍村においても、「健康日本二十一」が更なる健康増進、豊かな生活となるよう願います。

◎下伊那南部三ヶ村
同五年 天龍小六年 同六年 関東信越税理士会
同五年 宮澤拓真さん 伊藤美穂さん
同六年 宮下静香さん
◎飯田法人会天龍支部長賞
同六年 大澤奈都美さん
◎天龍村青色申告会長賞
同六年 福士雅博さん

本二十一」で提唱されているように、村民一人一人の方が健やかで、心身共に健康で、活動的に生活できると言ふことが重要であります。よって健康作り運動を総合的、効果的に推進し、村民の方々一人一人の自由な意志決定に基づいた健康作りへの意識の向上と、

税に関するポスター・標語入選者発表

下伊那南部三ヶ村（天龍・南信濃・上村）租税教育推進協議会

◎関東信越税理士会 飯田支部長賞

「納税で参加してよ 街づくり」
同一年 金田凌え

◎飯田法人会天龍支部長賞
「消費税納めて 咲かそう暮らしの芽」
同三年 小木曾啓くん

◎天龍村青色申告会長賞
「未来への明るいかけ橋税金で」
同二年 村松倫人くん

「税金」の役割やその仕組みを正しく理解し認識してもらおめでとうございました。
この協議会では、引き続き租税教育を推進していく予定です。そこで、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

◎下伊那南部三ヶ村
☆標語の部
同三年 支える高齢化
高松勝仁さん
租税教育推進協議会長賞
「消費税私の小さな協力です」
天龍中一年 花輪絵美梨さん
「納税でみんなが



平成12年12月26日

天龍村史発刊

天龍村の初めての村史が発刊されました。

この村史は、全国に例のない特筆すべき貴重な歴史、「熊谷家伝記」や伝統芸能の伝承等、天龍村の歴史書として大変意義深いものです。

坂部の開郷の祖熊谷貞直以降郷主が書き継ぎ記した、四十九年間の日記様のものを一

二代熊谷直遐がまとめた歴史書『熊谷家伝記』は、早くから柳田国男や郷土史家市村咸人によって注目され高く評価されてきた貴重な「文化財」です。

この『熊谷家伝記』にもしばしば記録されている「坂部の冬祭り」やさらには「向方のお潔め祭り」、「大河内の池大神社例祭」などの国指定の重要無形民俗文化財の初めての悉皆調査資料等は、全国の民俗学者に注目を集めることになるだろうと言われています。

主要目次

上巻

第一編 自然

第一章 天龍村の概観
第二章 地形・地質
第三章 気象第四章 植動物
第五章 動植物

第二編 歴史

今すぐ確認！最低賃金

地域別最低賃金	日額	時間額	効力発生日
改正 長野県最低賃金	5,126円	641円	平成12年10月1日

産業別最低賃金	日額	時間額	効力発生日
新設 一般機械器具業 自動車・同附属品業 船舶製造・修理業 船舶用機関製造業	5,995円	750円	平成12年11月27日
改電気機械器具製造業	5,902円	738円	平成12年11月27日
正精密機械器具業 医療用計測器製造業	5,947円	744円	平成12年11月27日
印刷、製版業	5,856円	732円	平成12年12月31日
各種商品小売業	5,735円	717円	平成12年12月31日
廃止 一般機械器具製造業	従来これらの最低賃金の適用を受けていた業種の大部分は、新設された上記産業別最低賃金が適用されます。		平成12年11月26日
輸送用機械器具製造業			平成12年11月26日

天龍村史発刊

そのほか、天龍村ならではの「天龍川通運」の歴史。それでもうひとつ、第二次大戦期、国策として進められた「平岡ダム建設史」にまつわる、朝鮮半島の人々や中国

刊されました。

この村史は、全国に例のな

い特筆すべき貴重な歴史、

「熊谷家伝記」や伝統芸能の

伝承等、天龍村の歴史書とし

て大変意義深いものです。

坂部の開郷の祖熊谷貞直以

て大変意義深いものです。